

指標の意義

医療機関を受診する患者は、免疫力が低下していることが多く、病院職員からの感染を防止する必要があります。また、流行時における人員確保の意味もあり、患者の安全に大きく関わります。接種率が高い場合には、院内感染防止対策に積極的に取り組んでいると評価できます。

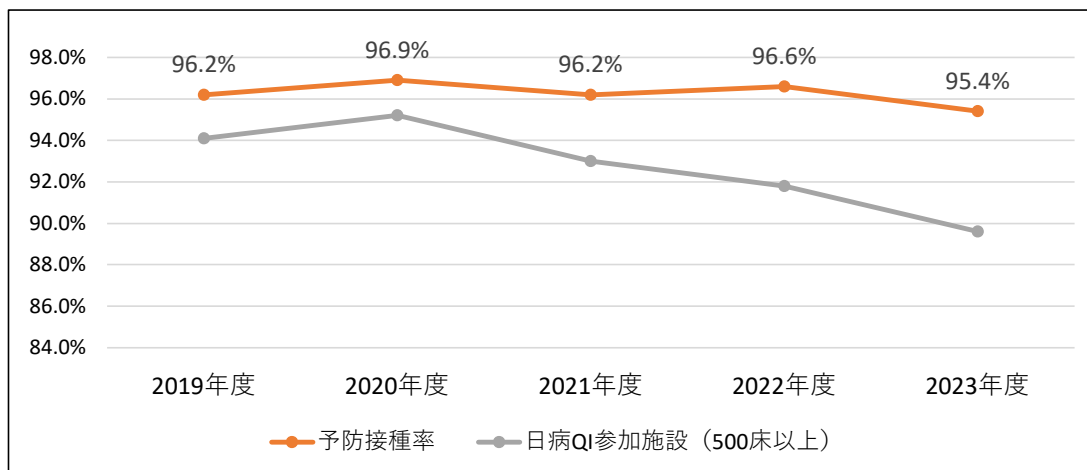
定義

分子 インフルエンザワクチンを予防接種した職員数×100

分母 職員数（アレルギーや重篤な副作用の既往等で接種不可能な職員を除く）

当院の実績

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
予防接種した職員数	1,445	1,558	1,578	1,596	1,613
予防接種率	96.2%	96.9%	96.2%	96.6%	95.4%
日病QI参加施設（500床以上）	94.1%	95.2%	93.0%	91.8%	89.6%



指標の説明

2022年度から接種率が低下した要因は、未接種職員数の約9割を占める産休・育休・病休取得者数が増えたことによります。なお、直接患者に接する業務に従事している職員は全員予防接種を行いました。2024年度も必要な職員は接種するよう周知徹底していきます。

指標の意義

健康増進法の病院敷地内における喫煙の原則禁止や、自治体の禁煙条例等を踏まえ、公共の場における健康被害をもたらす喫煙及び受動喫煙をなくすためには、患者に指導する立場である医療従事者も禁煙を推進していく必要があります。喫煙はがんをはじめ多くの病気と関係しており、予防できる死亡原因です。

非喫煙率が高い場合は、禁煙の推進に積極的に取り組んでいると評価できます。

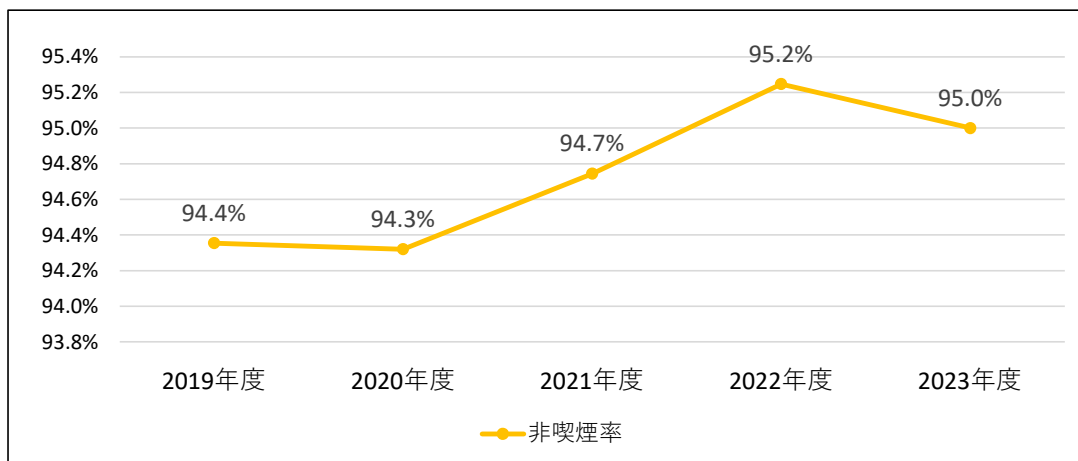
定義

分子 非喫煙者数（健康診断受診時の問診内容より）×100

分母 職員健康診断受診者数（除外：健診未受診者および健診問診票の喫煙欄の未記入者）

当院の実績

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
非喫煙者数	1,153	1,229	1,298	1,503	1,474
職員健診受診者数	1,222	1,303	1,370	1,578	1,551
非喫煙率	94.4%	94.3%	94.7%	95.2%	95.0%



指標の説明

病院敷地内は全面禁煙としており、また、禁煙希望者を集い病院負担による禁煙プログラム支援を実施しました。なお、世界禁煙デーには禁煙週間を設け、禁煙促進の啓発活動を行いました。

2024年度も喫煙をやめたい人の後押しとなるような環境整備と禁煙支援を引き続き行います。